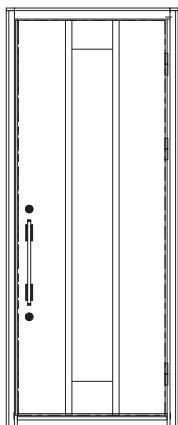
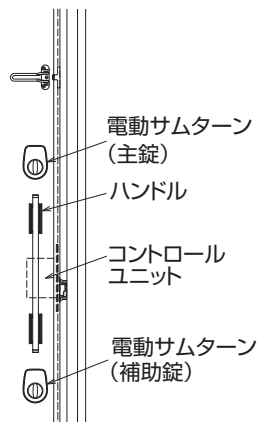


# 4 各部の名称

## 玄関ドア

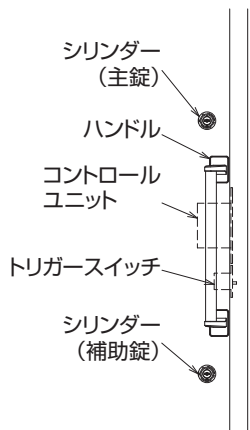
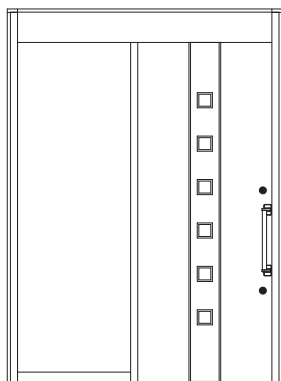


室外側

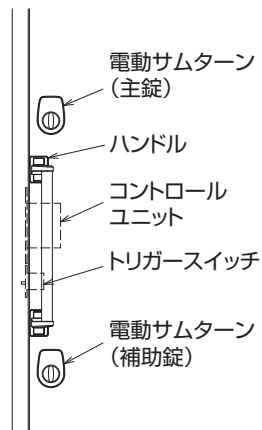


室内側

## スライディングドア



室外側

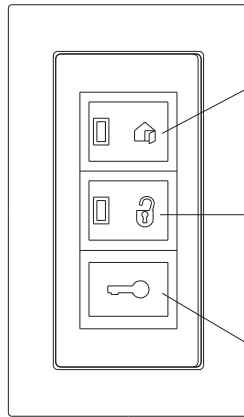


室内側

## ※システムプランA・ベーシックプラス仕様の操作盤(YS KAG-B1)の表示状態と操作手順の説明

※施錠装置は組み合わせるシステム機器により異なりますので、システム機器の取扱説明書をご覧ください。

### 〈操作盤の各部のなまえと表示状態(増設操作盤も同様になります。)〉



#### ①開扉ランプ

扉が開いている時、ランプが点灯します。

#### ②解錠ランプ

電気錠の鍵が解錠状態の時、ランプが点灯します。

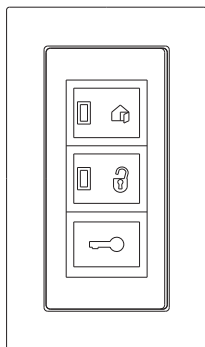
#### ③施錠押ボタン

施錠または解錠する時に押します。

# 6 操作盤(YS KAG-B1)について

## ● 電気錠の操作手順

### ① 通常時(施錠状態)

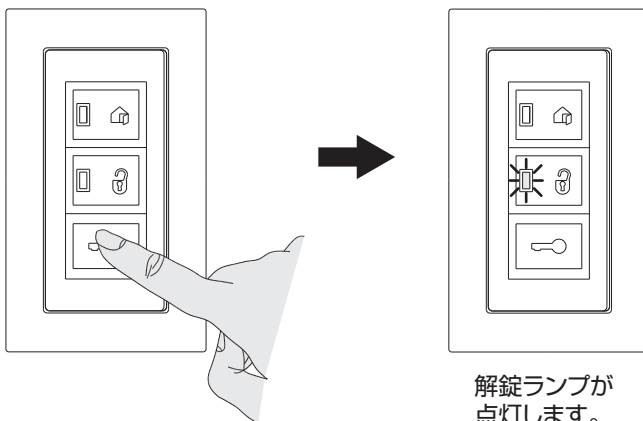


開扉・解錠ランプは消灯しています。

### ② 解錠する時

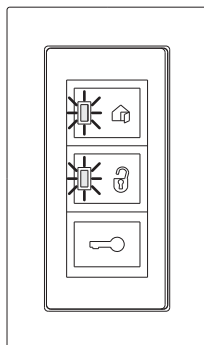


を押してください。



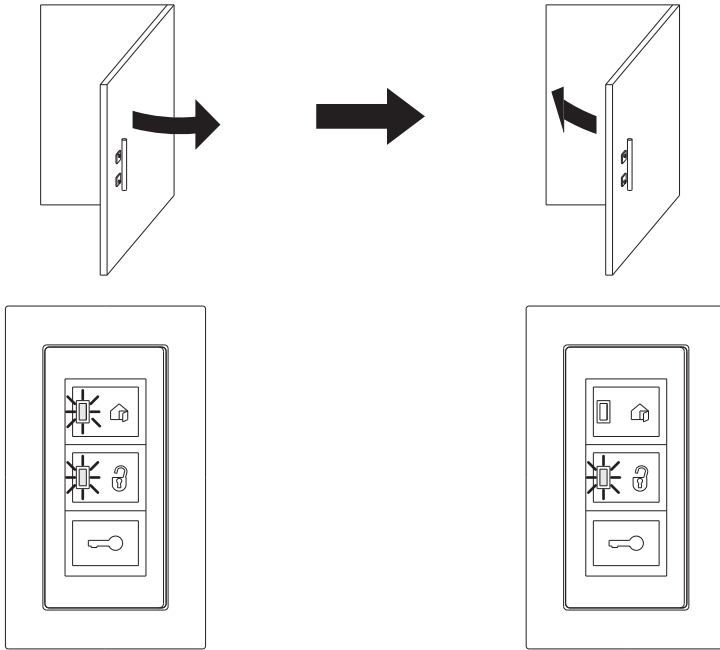
解錠ランプが  
点灯します。

### ③ 扉を開けた時



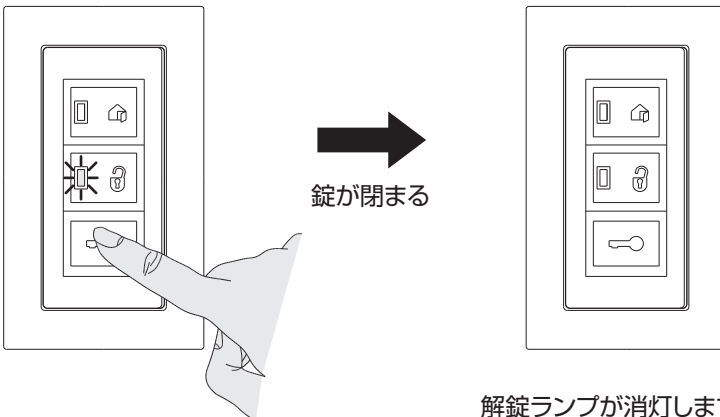
②の状態よりさらに開扉ランプが点灯  
します。

④ 開扉後、扉を閉めた時



開扉ランプが消灯します。  
解錠ランプは点灯したままです。  
(錠は開いたまま)

⑤ 施錠する時



 を押してください。

解錠ランプが消灯します。

## ■ 鍵・サムターンでの施解錠

### 〈連動施錠〉

- 主錠・補助錠とも解錠状態の時、どちらか一方を鍵またはサムターンで施錠すもう一方も連動し、施錠されます。  
※解錠時の場合は、鍵またはサムターン操作で連動しません。  
主錠・補助錠共に解錠願います。

### 〈片掛かり施錠防止機能〉

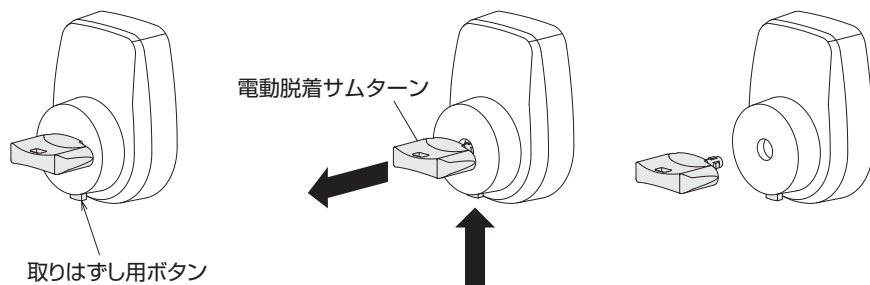
- 主錠・補助錠とも施錠時、どちらか一方を鍵またはサムターンで解錠にすると後に施錠されます。これは、ピッキング防止のための機能です。  
主錠・補助錠とも解錠にした時、扉が開かないと約10秒後自動的に施錠され

## ■ 施解錠動作に異常が発生した場合

作動中に施錠あるいは解錠できなかった場合、電子音が「ピピピピピ」と5回鳴り異常を知らせます。(※ロックが錠受けへ確実におさまっているか確認し、場合には建付調整を行ってください。)

## ■ 脱着サムターンについて(設定があるもの)

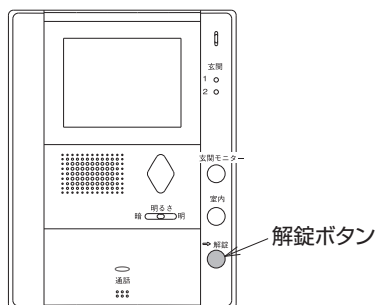
脱着サムターンは下部のボタンを押して取りはずしてください。  
外出時、就寝時等に取りはずしておくとう一ガラスを割られても手で解錠できます



カラーモニターダイレクト接続時(システムプランAパナソニック製、システムプランBアイホン製)にはカラーモニターからの電気錠の施錠のみ可能です。システムプランAパナソニック製の場合、施錠ボタンを押すたびに「解錠→施錠→解錠→…」を繰り返します。

システムプランBアイホン製タッチパネル式の場合、タッチパネル上のカギマークのアイコンを押すたびに「解錠→施錠→解錠→…」を繰り返します。システムプランBアイホン製の場合、カラーモニターの表示(表記)は「解錠ボタン」ですが、押すたびに「解錠→施錠→解錠→…」を繰り返します。

## 【システムプランBアイホン製の場合】



※プランBで自動施錠の仕様の場合は、解錠ボタンで解錠のみできます。  
詳しくは、システム機器の取扱説明書をご覧ください。